

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称 : 安全で快適な生活基盤を守るための水環境の創造を図る下水道事業の推進(防災・安全)【R3-R7】

都道府県名 : 愛媛県西条市

評価項目	チェック欄	備考
I. 目標の妥当性		
1) 上位計画等との整合性	○	下水道事業計画及び下水道ストックマネジメント計画は、本整備計画と整合がとれている。
2) 地域の課題への対応 (地域の課題と整備計画の目標の適合性)	○	下水道施設の老朽化対策及び耐震化を図る目標としている。
II. 整備計画の効果・効率性		
1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○	整備計画の目標と指標が合致している。 (ストックマネジメント計画対象施設整備率の向上、耐震・耐津波実施計画策定率の向上)
2) 定量的指標の明瞭性	○	整備による効果を直接的に表すことができる指標となっている。
3) 目標と事業内容の整合性	○	整備計画の目標と事業内容が合致している。
4) 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○	要素事業 ・下水道ストックマネジメント計画に基づく老朽化対策の実施により、経済的かつ効率的な下水道施設の維持運営が見込まれる。 ・耐震・耐津波実施計画策定により、施設の健全度が把握可能となり、下水道ストックマネジメント計画と併せた実施計画策定により、効率的な事業実施が見込まれる。
III. 計画の実現可能性		
1) 円滑な事業執行の環境 (事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	○	下水道施設の老朽化対策により、安定的な生活排水の排除及び公衆衛生の確保がなされ、住民への下水道サービスの向上に繋がる。 下水道施設の耐震・耐津波実施計画策定により、施設の耐震化が図れ、住民の安心・安全に寄与する。